

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金及び まち・ひと・しごと創生寄附活用事業（企業版ふるさと納税） の効果検証（案）について

1 趣 旨

本市では、平成27年度から国の地方創生関係交付金を、また、令和2年度からは企業版ふるさと納税を活用した取り組みを実施しており、その効果を測るため、外部有識者等で構成される本委員会において、意見聴取も含め、交付金実施計画に記載の重要業績評価指標（K P I）や、総合戦略に記載の数値目標等の達成度の検証を行うもの。

2 交付金及び企業版ふるさと納税活用事業（効果検証対象事業）

(1) デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）

本市の総合戦略に位置付けた、自主的・主体的、先導的な取り組みで、国の支援を受けて実施したもの。

① 環境SDGs おおがき推進事業（令和4年度から令和6年度）

1) 基本事項

担当所属	環境衛政策課		
総合戦略	基本目標	3	安全で安心できるまちづくり
施策体系	基本施策	(4)	持続可能な「水の都おおがき」の創生
(該当箇所)	具体的方策	④	地球環境保全の推進

2) 事業内容

事業内容	環境SDGsの単なる周知・啓発に留まらず、全世代へ環境SDGsの輪を広めるとともに、市民等の自発的な取り組みを促すため、SDGsを共に学び・考え・行動するための効果的なイベント等を市民・市内事業者と協働で実施した。		
事業主体	大垣市、大垣市環境市民フェスティバル実行委員会		
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）		
予算額	14,000,000円		
決算額	14,267,426円		
交付金額	6,999,795円（交付対象経費の1/2）		

※ 予算額・決算額・交付金額は、令和6年度の金額を記載。（決算額は見込額）

3) 事業の成果等

	No.	指標名	基準値	目標値 (R6)	実績値 (R6)
重要業績 評価指標 (K P I)	1	事業を通じたSDG sの取り組みの提案件数	—	3件	5件
	2	事業への参加人数	—	3,000人	5,965人
	3	事業を通じた環境SDG s推進人材の養成人数	—	10人	15人
事業効果	地方創生に非常に効果があった（全ての指標で目標以上を達成）				
事業の評価	SDG sを共に学び・考え・行動するための効果的なイベント等を市民・市内事業者と協働で実施することができており、事業を通じたSDG sの取り組みの目標値すべてで目標以上を達成することが出来た。 令和7年度以降も、市民・市内事業者が、市のことを自分ごととして捉え、自ら考え・行動するためのきっかけとなるよう、本事業を継続して実施し、地方創生に向けた持続可能なまちづくりの基盤となる「人材の確保・育成」を図っていく。				

(2) デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向け、他地域で既に確立された優良モデルを実装する等の取り組みで、国の支援を受けて実施したもの。

① デジタル地域通貨「ガキペイ」活用推進事業（令和6年度単年事業）

1) 事業内容（決算額は見込額）

担当所属	情報企画課
事業内容	デジタル地域通貨「ガキペイ」活用推進事業
事業主体	大垣市
実施方法	■直接実施 □委託 ■補助 □負担 □その他（ ）
予 算 額	30,000,000円
決 算 額	29,465,192円
交付金額	13,419,280円（交付対象経費の1/2）

2) 事業の成果等

	No.	指標名	基準値	目標値 (R6)	実績値 (R6)
重要業績 評価指標 (K P I)	1	地域通貨アプリ「ガキペイ」 のダウンロード累計数	—	3,000件	4,756件
	2	地域通貨アプリ「ガキペイ」 による決済件数	—	12,000件	8,284件
	3	地域通貨アプリ「ガキペイ」 の満足度	—	80%	67.4%
	4	地域通貨の流通額	—	25,000千円	24,537千円
事業効果	地方創生に一定の効果があつた（一部の指標で目標値以上を達成）				
事業の評価	アプリのダウンロード数は目標を上回ったものの、アプリ満足度は67.4%と低く、また、決済件数や流通額については、決済単価やポイント利用期間に依存する部分が多いため、目標未達成となった。 今後は、利用可能店舗の拡充やアプリのUI改修、独自ポイント付与事業など魅力的な施策を継続的に展開し、地域通貨の更なる普及と地域経済の活性化を目指す。				

② 混雑情報案内サービス及び事前WEB予約サービスの導入事業（令和6年度単年事業）

1) 事業内容（決算額は見込額）

担当所属	窓口サービス課
事業内容	混雑情報案内サービス及び事前WEB予約サービスの導入
事業主体	大垣市
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）
予 算 額	13,300,000円
決 算 額	12,043,180円
交付金額	5,944,590円（交付対象経費の1/2）

2) 事業の成果等

	No.	指標名	基準値	目標値 (R6)	実績値 (R6)
重要業績 評価指標 (K P I)	1	混雑情報案内サービスへのアクセス数	—	3,000件	3,126件
	2	事前WEB予約サービスによる事務取扱の割合	—	10%	0.07%
	3	混雑情報案内サービスへのアクセス者の満足度	—	3ポイント	4.58ポイント
	4	窓口での平均待ち時間の短縮	—	20分	1.32分
事業効果	地方創生に効果があった（半数以上の指標で目標値以上を達成）				
事業の評価	アクセス数、利用者満足度、窓口での平均待ち時間短縮などの主要評価指標において目標を達成し、効果的な実施結果を得ることができ、市民サービスの質的向上と行政運営の効率化に貢献できた。 多様な媒体を活用した広報活動により、サービスの認知度が大きく向上し、サービス利用促進と窓口混雑緩和に寄与したと考えられる。今後は、継続的な改善と予約業務の拡充に取り組み、市民サービスの向上と行政事務の効率化を図る。				

③ 保護者連絡システムと学校校務支援システムとの連携事業（令和6年度単年事業）

1) 事業内容（決算額は見込額）

担当所属	教育総合研究所
事業内容	保護者連絡システムと学校校務支援システムとの連携事業
事業主体	大垣市
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）
予 算 額	1,914,000円
決 算 額	1,848,000円
交付金額	924,000円（交付対象経費の1/2）

2) 事業の成果等

	No.	指標名	基準値	目標値 (R6)	実績値 (R6)
重要業績 評価指標 (K P I)	1	保護者の利用率（保護者の加入率）	—	92%	95%
	2	教員によるiPad端末で実施する朝の欠席連絡の確認	—	100%	91%
	3	教職員の利用状況	—	90%	78.3%
	4	保護者の満足度	—	2.5ポイント	4.4ポイント
事業効果	地方創生に効果があった（半数の指標で目標値以上を達成）				
事業の評価	保護者の利用率と満足度では目標を達成し顕著な成果が見られたが、一方で、教職員のiPad端末での欠席連絡確認や利用状況は目標未達成であった。今後は、教職員へのシステム活用の周知を強化し、学校間の利用格差解消に向けて好事例の共有や機能の活用促進を進める。さらに、保護者や教職員の意見を反映させ、システムの改善と機能拡充を図り、教育現場のデジタル化と業務効率化の両立を目指す。				

(3) 企業版ふるさと納税活用事業

本市の総合戦略に位置付けた取り組みで、市外に本社がある法人からの寄附（企業版ふるさと納税を適用）を受けて実施したもの。

基本目標 1 子育て日本一を実感できるまちづくり				
基本施策(1)安心して子どもを産み育てられる環境づくり				
寄附合計額 (寄附合計件数)	28,000千円（8件）			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①こどもの居場所づくりモデル事業（1,000千円、1件） ・放課後等に、子ども達が安心して過ごせる居場所づくりを実施する団体に対して、運営等に係る経費について補助金を交付 ②保育園等サポートスタッフ配置事業（12,000千円、4件） ・保育に係る周辺業務を行う「サポートスタッフ」を配置 ③ほほえみ相談員設置推進事業（5,000千円、1件） ・いじめ・不登校に関する児童生徒及び保護者からの相談に応じるために、小中学校等に「ほほえみ相談員」を配置 ④とまり木教室事業（6,000千円、1件） ・家族以外と関りを持たない児童生徒が自宅から一步踏み出す場として、初期適応指導教室である「とまり木教室」を設置 ⑤ほほえみ教室事業（4,000千円、1件） ・不登校の児童生徒を対象に適応指導教室として、ほほえみ教室を開設し、学校復帰へつながる支援を行う			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値 (R4)	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	子育て支援に係る取組に対する 市民満足度	86.5%	87.9%	89.4%
事業効果	地方創生に非常に効果があった（目安値以上を達成）			

基本施策(3)未来を担う子どもの成長への支援				
寄附合計額 (寄附合計件数)	50,000千円（2件） ※令和5年度に寄附を受けた2事業について、令和6年度に繰越したものの。			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①中学校グラウンド改修事業（20,000千円、1件） ・屋外での授業に支障を来さないように、土質を改良し、排水性の高いグラウンドに改修する。（江並中学校） ②江東小学校屋内運動場改築事業（30,000千円、1件） ・体育館について、教育環境の充実や防災機能の強化を図るため、建替えを行う。			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値 (R4)	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	将来の夢や目標を持っている子どもの割合	73.1%	73.7%	74.7%
事業効果	地方創生に非常に効果があった（目安値以上を達成）			
基本目標2 希望あふれる活力あるまちづくり				
基本施策(2)地域の魅力を生かした賑わいの創出				
寄附合計額 (寄附合計件数)	30,400千円（3件）			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①十万石まつり事業補助金（100千円、1件） ・「奥の細道むすびの地大垣」のPRと、街づくりにむけたにぎわい創出を図るため、パレードおよび神輿練り歩きを実施 ②おおがき芭蕉楽市事業補助金（300千円、1件） ・「奥の細道むすびの地大垣」のPRと奥の細道むすびの地周辺のにぎわい創出を図るためイベントを開催 ③大垣公園等再整備基本計画策定事業（30,000千円、1件） ・今後の設計段階で必要となる諸条件を取りまとめた基本計画を策定			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値 (R4)	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	観光客数	92万人	300万人	179万人
事業効果	地方創生への効果は不十分だった（目安値の70%未満）			

基本施策(3)地域の資源を生かした地域経済の活性化				
寄附合計額 (寄附合計件数)	200千円（2件）			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①オオガキストリートフェスティバル事業補助金（100千円、1件） ・手作り雑貨や衣料品、食品などの販売、西美濃地域の企業による物販や展示、各種バザーの実施。 ②次世代産業人材育成推進事業（100千円、1件） ・「ものづくり名工塾」の開催、「ロボットアイデア甲子園」、「ロボカップジュニア大垣ノード大会」の開催支援、全国的なロボット等の競技大会に出場する者への激励金の交付			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値 (R4)	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	推計就業率	49.7%	50.5%	50.6%
事業効果	地方創生に非常に効果があった（目安値以上を達成）			
基本施策(4)共創によるまちの活力づくり				
寄附合計額 (寄附合計件数)	20,840千円（4件）			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①スポーツイベント推進事業（200千円、1件） ・各種スポーツイベント事業への支援を実施 ②競輪場施設再整備事業（140千円、1件） ・メインスタンド3階の屋外観覧席の改修 ③浅中公園陸上競技場第3種公認更新事業（20,500千円、2件） ・公認競技場として認定されるため、ルール改正に伴う改修工事と、既存ルールに則した修繕工事を実施			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値 (R4)	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	市民活動団体登録数	279団体	282団体	298団体
事業効果	地方創生に非常に効果があった（目安値以上を達成）			

基本目標3 安全で安心できるまちづくり				
基本施策(1)安全で安心な暮らしの確保				
寄附合計額 (寄附合計件数)	100千円 (1件)			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①非常用物資等備蓄事業 (100千円、1件) ・平常時は学校の椅子クッションとして、災害時は避難所のマットとして使用できる防災用マットを全小学校に配備 など			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値 (R4)	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	自主防災組織防災訓練実施件数	41件	45件	49件
事業効果	地方創生に非常に効果があった (目安値以上を達成)			
基本施策(3)健やかで安心できるまちづくり				
寄附合計額 (寄附合計件数)	1,000千円 (1件)			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①超音波画像診断装置導入 (1,000千円、1件) ・血管内治療を行う上で求められる画像を最適に表示するため、超音波画像診断装置を更新			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	健康に係る取組に対する市民満足度	92.0%	92.4%	91.8%
事業効果	地方創生に効果があった (目安値の70%以上を達成)			
基本施策(4)持続可能な「水の都おおがき」の創生				
寄附合計額 (寄附合計件数)	300千円 (1件)			
寄附充当事業名 (寄附金額、寄附件数) 及び事業概要	①環境SDGs おおがき推進事業 (300千円、1件) ・市民等の自発的な取り組みを促すため、SDGsを共に学び・考え・行動するための効果的なイベント等を市民・市内事業者と協働で実施			
総合戦略の 数値目標	指標名	基準値	目安値 (R6)	実績値 (R6)
	公共施設における二酸化炭素排出量削減率	—	40.0%	13.5%
事業効果	地方創生への効果は不十分だった (目安値の70%未満)			

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金事業
実 施 報 告 書

目 次

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 環境SDGs おおがき推進事業	1
デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ） ○デジタル地域通貨「ガキペイ」活用推進事業	11
○混雑情報案内サービス及び 事前WEB予約サービスの導入事業	13
○保護者連絡システムと 学校校務支援システムとの連携事業	15

デジタル田園都市国家構想交付金事業（地方創生推進タイプ） （環境SDGs おおがき推進事業）

1 概 要

本事業は、環境SDGsの単なる周知・啓発に留まらず、全世代へ環境SDGsの輪を広めるとともに、市民等の自発的な取り組みを促すため、SDGsを共に学び・考え・行動するための効果的な次の事業を市民・市内事業者と協働で実施した。

(1) 環境SDGs おおがき未来創造事業

- ・若者世代を対象にSDGsの普及啓発のための講座を開催
- ・SDGsを核とした未来のまちづくりの研究及び参加者の取り組み提案

(2) 環境SDGs おおがき普及啓発事業

- ・体験講座を介したSDGsの知識の向上や活動の促進
- ・SDGsの取り組みを牽引・先導する人材の確保及び育成

(3) 環境SDGs おおがき未来創造フェスティバル事業

- ・市内事業者等の参画の下、環境SDGs大垣推進事業の成果発表・共有の場として環境SDGs おおがき未来創造フェスティバルを開催

(4) 草木等たい肥化推進事業

- ・新たな資源循環の取り組み（草木等のたい肥化による農地への活用）の調査・研究を行うことで、取り組みの横展開を図るとともに、環境SDGsの取り組みを市が中心となり推進

2 事業主体

大垣市

3 事業費

（単位：円）

事業名	市事業費			その他	総事業費
		交付金	一般財源		
環境SDGs おおがき推進事業	13,699,590	6,999,795	6,699,795	567,836	14,267,426
合 計	13,699,590	6,999,795	6,699,795	567,836	14,267,426

4 本事業における令和6年度の目標指標・実績

No.	指標名	基準値 (年)	目標値 (R6)	実績値 (R6)
1	事業を通じたSDGsの取り組みの提案件数	—	3件	5件 (※1)
2	事業への参加人数	—	3,000人	5,965人 (※2)
3	事業を通じた環境SDGs推進人材の養成人数	—	10人	15人 (※3)

※1 「事業を通じたSDGsの取り組みの提案件数」は全て高校生からの提案

※2 事業への参加人数の内訳

事業名	内 容	実 績
(1) 環境SDGs おおがき 未来創造事業	未来創造事業の参加高校生	1,869人
	未来創造事業の参加企業	19人
(2) 環境SDGs おおがき 普及啓発事業	SDGs カードゲーム参加者人数	575人
	環境SDGs 普及支援センター利用人数	502人
(3) 環境SDGs おおがき 未来創造フェスティバル事業	環境SDGs おおがきフェスティバル事業 参加人数	3,000人
合 計		5,965人

※3 事業を通じた環境SDGs 推進人材の養成人数の内訳

事業名	内 容	実 績
(1) 環境SDGs おおがき 未来創造事業	未来創造事業指導者講習会の参加人数	8人
(2) 環境SDGs おおがき 普及啓発事業	SDGs カードゲーム講習等に参加した教師等の人数	7人
合 計		15人

5 事業内容

(1) 環境SDGs おおがき未来創造事業

環境をテーマとしたSDGsの取り組みを一層進めるため、次代を担う高校生を対象とした環境SDGs未来講座等を地域企業等と連携して実施した。また、急激な人口減少や少子高齢化が進展する中、高校生世代が将来にわたって「住みたくなる、働きたくなる」大垣の未来について考え、「選ばれつつけるまち おおがき」を実現するため、高校生が講座を通して学んだ内容を発表、提案する成果発表会を実施した。

【参加校】大垣東高等学校、大垣西高等学校、大垣商業高等学校、
大垣工業高等学校、大垣桜高等学校、大垣養老高等学校、
大垣日本大学高等学校、平野学園清凌高等学校（8校）

【後援】大垣商工会議所、大垣地域経済戦略推進協議会

① 令和6年度環境SDGs おおがき未来創造事業実行委員会の開催

- 1) と き 令和6年5月1日（水）15時00分～16時00分
- 2) と ころ 大垣市役所8階 大会議室
- 3) 議 題
 - ・令和5年度事業報告について
 - ・令和5年度収支決算について
 - ・令和6年度事業計画について
 - ・令和6年度収支予算について

② 環境SDGs未来創造事業スタートアップセミナーの開催

- 1) と き 令和6年5月22日（火）13時30分～15時15分
- 2) と ころ 大垣商業高等学校
- 3) 内 容 「地域のパートナーシップで、持続可能なまちづくりを！」
- 4) 講 師 長谷川 ミラ（モデル・デザイナー）

③ SDGs個別講座の開催（4校19回講座開催）

1) 第1回個別講座

1. と き 令和6年6月20日（木）
2. と ころ 大垣商業高等学校
3. 内 容 SDGs達成に向けた自社の技術革新やトレードオフを学ぶアクションゲームについて
4. 講 師 サンメッセ㈱

2) 第2回個別講座（3講座開催）

1. と き 令和6年7月3日（水）
2. と ころ 大垣養老高等学校

- 3. 内 容 各参加企業の製品などについて探求するワークショップ
- 4. 講 師 ㈱J-MAX、中日本カプセル㈱、㈱Coneru

3) 第3回個別講座

- 1. と き 令和6年7月11日（木）
- 2. と ころ 大垣商業高等学校
- 3. 内 容 自社の工場見学やSDGsのワークショップ
- 4. 講 師 サンメッセ㈱

4) 第4回個別講座（3講座開催）

- 1. と き 令和6年9月18日（水）
- 2. と ころ 大垣養老高等学校
- 3. 内 容 各参加企業の製品などについて探求するワークショップ
- 4. 講 師 ㈱J-MAX、中日本カプセル㈱、㈱Coneru

5) 第5回個別講座

- 1. と き 令和6年9月30日（月）
- 2. と ころ 大垣西高等学校
- 3. 内 容 講師の実績や実例を交えた探求学習
- 4. 講 師 NPO法人 未来へのみち 荻谷孝弘氏

6) 第6回個別講座

- 1. と き 令和6年10月24日（木）
- 2. と ころ 大垣養老高等学校
- 3. 内 容 廃紙の再利用やDX化などの事業アイデアを提案するワークショップ
- 4. 講 師 サンメッセ㈱

7) 第7回個別講座

- 1. と き 令和6年11月20日（水）
- 2. と ころ 大垣養老高等学校
- 3. 内 容 地域課題解決、循環型農業アイデア、オリジナル健康食品開発をテーマにした未来講座のまとめなど
- 4. 講 師 ㈱J-MAX、中日本カプセル㈱、㈱Coneru

8) 第8回個別講座

- 1. と き 令和6年11月28日（木）
- 2. と ころ 大垣情報工房5階セミナー室
- 3. 内 容 廃紙の再利用やDX化などの事業アイデアの考察と資料作りの講座
- 4. 講 師 サンメッセ㈱

9) 第9回個別講座

1. と き 令和6年12月20日（金）
2. と ころ 大垣商業高等学校
3. 内 容 高校生による新事業アイデア発表会と優秀チームの選出
4. 講 師 サンメッセ㈱

10) 第10回個別講座

1. と き 令和7年1月8日（水）
2. と ころ 大垣養老高等学校
3. 内 容 フードロス対策、新商品開発、健康食品体験をテーマとした学
内発表会と企業からの総括
4. 講 師 ㈱J-MAX、中日本カプセル㈱、㈱Coneru

④ SDGs実践講座の開催

- 1) と き 令和6年10月22日（火）
- 2) と ころ 大垣東高等学校
- 3) 内 容 プレゼンテーション能力向上講座
- 4) 講 師 （一社）オンラインプレゼンテーション協会 宇佐見 将太 氏

⑤ 指導者講習会

- 1) と き 令和7年1月22日（水）
- 2) と ころ 大垣市スイトピアセンター 文化会館3階
- 3) 内 容 ①探求学習に学校がやるべきことは、②参加高校との意見交換
- 4) 講 師 NPO法人未来へのみち 荻谷 孝弘 氏

⑥ 環境SDGs未来創造事業成果発表会の開催

- 1) と き 令和7年3月15日（土）
- 2) と ころ ソフトピアジャパンセンタービル 1階セミナーホール
- 3) 内 容

1. 環境SDGsおおがき未来講座成果発表会

- ・大垣養老高等学校（2クラス）
- ・大垣商業高等学校
- ・English Club
- ・大垣北高等学校

2. 講評&トークセッション

- ・テーマ 「持続可能な大垣市に向けて」
- ・出演者 長谷川 ミラ（モデル・ラジオナビゲーター）
石 田 仁 （大垣市長）
田 中 信康（環境SDGsおおがき実行委員会事務局長）ほか4名

(2) 環境SDGs おおがき普及啓発事業

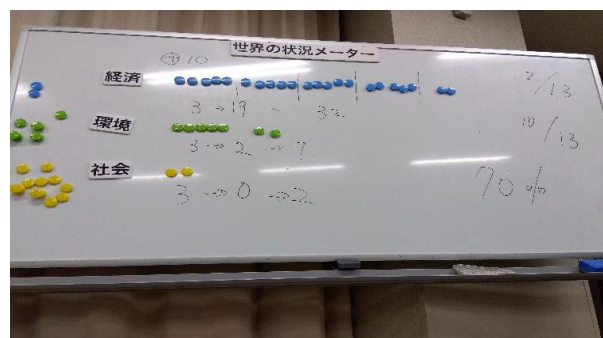
SDGs カードゲームを利用した体験学習講座を開催し、市民が楽しみながらSDGsを学ぶことにより、日常生活における環境活動を促進した。また、環境SDGs おおがき普及啓発事業ホームページ等で情報発信を行った。

① 出前講座

1) 開催実績

No.	とき	ところ	参加人数（人）
1	5/7	江東小学校	57（6年生）
2	5/8	江東小学校	28（5年生） 30（6年生）
3	5/9	江東小学校	54（5年生）
4	5/31	大垣北高等学校	310（1年生）
5	6/28	㈱J-MAX	15
6	11/7	総合福祉会館研修室	35
7	2/1	大垣市北地区センター	15
8	3/9	大垣市三城地区センター	10
9	3/15	ソフトピアジャパンセンター	14
合 計			568

2) 実施状況



② 環境SDGs おおがきポータルサイトでの情報発信



トップページ

環境SDGsおおがき未来創造事業 成果報告会を開催しました

2025.03.17

3月15日(土)、大垣市のソフトピアジャパンにて環境SDGsおおがき未来創造フェスティバル2025(主催:大垣市、大垣市環境市民フェスティバル実行委員会)が開催され、1Fセミナーホールにて本事業の成果報告会を開催しました。

【発表内容】

- ・大垣養老高等学校2-1 (Coneru) 「身近な課題からSDGsを考える」
- ・大垣養老高等学校2-2 (J-MAX) 「循環型農業で地域に貢献する」
- ・大垣商業高等学校 (サンメッセ) 「サンメッセの新事業について考える」
- ・English Club 「海外へ届けよう!絵本Project」

その後、優れた総合探求学習として全国で多くの表彰を受けた大垣北高等学校の自然科学部オオサンショウウオ部より、岐阜のオオサンショウウオを守る取組みについて発表をいただきました。

活動報告ページ

(3) 環境SDGs おおがき未来創造フェスティバル事業

SDGsをテーマに、環境保全に対する理解促進を図る場として、環境SDGs おおがき未来創造フェスティバル2025を開催した。

① と き 令和7年3月15日(土)

② と こ ろ ソフトピアジャパンセンタービル及びその周辺

③ 内 容

項 目	内 容
ステージイベント	・大垣市市民環境賞表彰式 ・大垣市グリーン電力証書交付式 ・環境SDGs おおがき未来創造事業成果プレゼンテーション
展示及び屋外コーナー	・団体及び事業者のSDGs 活動紹介パネル ・キッチンカーの出展(環境に配慮した容器などを使用)
ワークショップ	・マーブルクレヨン×ダンボールクラフト ・マイバッグ作り など
その他	・スタンプラリー ・ヒートポンプを活用した足湯体験 ・利き水体験 など



ワークショップ



ワークショップ



パネル展示



キッチンカー

(4) 草木等たい肥化推進事業

令和3年度からクリーンセンター敷地内で、大量に運び込まれる刈草や剪定枝をたい肥化したうえで市内の圃場へ散布し、土壌分析や試験栽培による効果検証を行ってきた。

令和6年度は、市民配布を含めたコスト削減や新たな活用方法を探りつつ、より本事業の持続可能性を高める方法を検討した。

① ファーストステップ（令和6年7月～9月、実施場所：クリーンセンター敷地内）

堤防等の草刈りや公園・街路樹等の剪定で出てきた刈草や剪定枝などの草木150 t（令和4年度は65t）をクリーンセンターで受け入れ、たい肥化した。

② セカンドステップ（実施場所：OKB農場）

1) 草木たい肥による圃場の土壌改良等（令和7年2月1日～7日）

ファーストステップで作った草木たい肥588m³をOKB農場の圃場全体に50cm程度敷き詰めるように散布するなど、土壌を改良し、物理性、化学性、生物性の観点から定量分析を実施した。

③ 植物試験の実施

コマツナ種子の発芽特性を生かして、特殊肥料の安全性を見るため、腐熟度試験を行った結果、生育障害や異常は認められなかった。

④ 栽培試験の実施

草木たい肥を投入した圃場で栽培試験を実施し、たい肥投入による土壌改良効果を確認することができた。

⑤ 市民への周知

草木たい肥を投入した畑で栽培した農産物を市民に食べていただき、循環型で低炭素な本事業の取り組みを体感してもらうため、イベントで販売、配布した。

1) めぐるマルシェ

「めぐるマルシェ」に出店したキッチンカー2台に草木たい肥を投入した畑で育てたサツマイモを提供し、市民向けに販売した。また、おおがき環境SDGsポイントと農産物の引換を行った。

1. と き 令和6年10月6日（日）

2. と ころ 大垣公園

3. 内 容

1 焼き芋ブリュレなどの販売

2 サツマイモの販売

3 おおがき環境SDGsポイントと農産物の引換

OKB農場で収穫したサツマイモとサトイモをおおがき環境SDGsポイントとの交換商品として用意し、希望する市民に配布した。

デジタル田園都市国家構想交付金事業（デジタル実装タイプ） （デジタル地域通貨「ガキペイ」活用推進事業）

1 概 要

デジタル地域通貨「ガキペイ」を導入し、プレミアム付商品券のデジタル発行や、岐阜県の出産・子育て応援ギフト事業「ぎふっこギフト」交換品目への「ガキペイ」の掲出により、域内循環による地域経済の活性化を図った。

2 大垣市版デジタル地域通貨「ガキペイ」について

- (1) 名 称 ガキペイ
- (2) 提供形態 スマートフォンアプリ（i O S、A n d r o i d）
- (3) 主な機能 電子商品券の購入・決済、自治体ポイントの付与
- (4) 決済方法 取り扱い店舗に設置のQRコードを読み取り決済



3 主な実施内容

(1) 「ガキペイ」によるプレミアム付商品券のデジタル発行

- ① 実施時期 令和6年7月1日から令和6年9月30日まで
- ② 発行総額 24,000,000円（プレミアム分 4,000,000円）プレミアム率：20%
- ③ 発行主体 大垣市商店街振興組合連合会
- ④ アプリ提供 令和6年6月17日開始
- ⑤ 周知広報 市、OKB、市商連による共同記者発表（6/14）ほか
- ⑥ 販売実績 20,000,000円 ※完売
- ⑦ プレミアム付商品券事業の実施状況（令和6年10月1日時点）

区 分	項 目	状 況
販売・利用状況	発行総額	24,000,000円
	利用累計額	23,815,073円
	執行率	99.2%
	失効額	184,927円
	商品券購入者数	1,295人
会員状況	ダウンロード数	3,942
	登録数（個人情報等登録）	2,474人
	退会数	50人
	アクティブ会員数	2,424人
取扱店状況	登録数	110店舗
	アクティブ店舗数	110店舗

(2) ギフココギフト交換品目への「ガキペイ」掲出

- ① 実施時期 令和7年1月1日から
- ② 加盟店数 221店舗（令和7年3月末現在）
- ③ 交換状況 1,720,000円（令和7年3月31日）
- ④ 利用状況 721,926円（令和7年3月31日）
- ⑤ 利用店舗（利用件数の多い順に5社）
 - 1) ドラッグユタカ（全店） 62件 156,402円
 - 2) 赤ちゃんデパート水谷 56件 178,375円
 - 3) イオン大垣店 30件 100,925円
 - 4) 西松屋 26件 81,579円
 - 5) Vドラッグ（全店） 24件 109,918円

4 事業費

（単位：円）

事業名	市事業費			その他	総事業費
		交付金	一般財源		
デジタル地域通貨 活用推進事業	21,683,503	10,841,751	10,841,752	0	21,683,503
商店街活性化 推進事業	7,781,689	2,577,529	5,204,160	0	7,781,689
合 計	29,465,192	13,419,280	16,045,912	0	29,465,192

5 本事業における令和6年度の目標指標・実績

No.	指標名	目標値	実績値
1	地域通貨アプリ「(仮)ガキペイ」のダウンロード累計数	3,000件	4,756件
2	地域通貨アプリ「(仮)ガキペイ」による決済件数	12,000件	8,284件
3	地域通貨アプリ「(仮)ガキペイ」の満足度	80%	67.4%
4	地域通貨の流通額	25,000千円	24,537千円

(混雑情報案内サービス及び事前WEB予約サービスの導入)

1 概 要

外部から窓口の混雑状況をWEB上で確認できる混雑情報案内サービス及び希望する業務の事前予約が可能なWEB予約サービスを導入し、窓口の混雑緩和と市民の利便性向上を図った。

2 事業内容

(1) 混雑情報案内サービス

パソコンやスマートフォンから、窓口（窓口サービス課・国保医療課）の手続ごとの「待ち人数」や「待ち時間」等をリアルタイムで確認できるサービスを導入した。

① 導 入 日 令和6年12月2日

② 内 容 パソコンやスマートフォンから、各窓口の手続ごとの「待ち人数」「待ち時間」等をリアルタイムで確認でき、混雑を回避しての来庁が可能となるもの。

③ 主な手続 住民票・戸籍・印鑑証明、住所変更・印鑑登録の届出、マイナンバーカードの届出、国民健康保険の届出、国民年金の届出等

(2) 事前WEB予約サービスの導入

専用サイトから対象手続きと来庁日時を指定して予約できるサービスを導入した。

① 導 入 日 令和6年12月2日

② 内 容 専用サイトから対象手続きと来庁日時を指定して予約することで、窓口で待ち時間なく手続きを行うことが可能となるもの。

③ 対象手続 住所変更、戸籍（出生、婚姻等）の届出、マイナンバーカード

大垣市役所 窓口サービス課・国保医療課 受付窓口呼出状況

「戸籍（出生、婚姻等）の届出」「住所変更の届出」「マイナンバーカードの届出」を予約される場合は「受付予約」をクリックしてください。

受付予約

検索

受付内容	現在の待ち人数	現在受付番号	目安待ち時間
住民票・戸籍・印鑑証明	1	1040	3分
臨時運行許可・ペット火葬	0	1037	0分
戸籍（出生・婚姻等）の届出	0	2007	0分
住所変更・印鑑登録の届出	0		0分

予約内容確認

以下の内容で発券予約を行います。

日付：2025年07月28日

業務：戸籍（出生・婚姻等）の届出

時間：10時

空メールを送信して予約する

3 事業費

(単位:円)

事業名	市事業費			その他	総事業費
		交付金	一般財源		
混雑情報案内サービス 及び事前WEB予約サービスの導入	12,043,180	5,944,590	6,098,590	0	12,043,180
合 計	12,043,180	5,944,590	6,098,590	0	12,043,180

4 本事業における令和6年度の目標指標・実績

No.	指標名	目標値	実績値
1	混雑情報案内サービスへのアクセス数	3,000件	3,126件
2	事前WEB予約サービスによる事務取扱の割合	10%	0.07%
3	混雑情報案内サービスへのアクセス者の満足度	3ポイント	4.58ポイント
4	窓口での平均待ち時間の短縮	20分	1.32分

(保護者連絡システムと学校校務支援システムとの連携事業)

1 概 要

「保護者向けの情報発信」、「即時的な欠席確認」、「校務連携」が可能となる「スマート連絡帳」を導入し、教職員と保護者の双方における運用面の利便性及び校務D X化の促進を図った。

2 事業内容

「保護者向けの情報発信」、「即時的な欠席確認」、「校務連携」が可能となる「スマート連絡帳」を導入した。

- (1) 導入日 令和6年4月1日
- (2) システム 統合型公務支援システム「Te-Comp@ss」
- (3) 対象学校 市内全小中学校及び義務教育学校 29校
- (4) 主な機能
 - ① 教育委員会・学校からの連絡、アンケート
 - ② 検温結果、出欠席連絡、放課後教室への連絡
 - ③ 各種通知メールの内容に係る自動翻訳機能

※ スマート連絡帳は、統合型公務支援システム「Te-Comp@ss」のオプション機能



3 事業費

(単位:円)

事業名	市事業費			その他	総事業費
		交付金	一般財源		
保護者連絡システムと 学校校務支援システム との連携事業	1,848,000	924,000	924,000	0	1,848,000
合 計	1,848,000	924,000	924,000	0	1,848,000

4 本事業における令和6年度の目標指標・実績

No.	指標名	目標値	実績値
1	保護者の利用率（保護者の加入率）	92%	95%
2	教員による iPad 端末で実施する朝の欠席連絡の確認	100%	91%
3	教職員の利用状況	90%	78.3%
4	保護者の満足度	2.5ポイント	4.4ポイント